

奉行クラウドヘルプセンター > 固定資産奉行クラウド > リリースノート

2021/04/07 (予定) 機能追加 資産の減損処理に対応 他 20 件

目次

- 資産の減損処理に対応
- 有姿除却に対応
- 遊休情報の登録に対応
- 合併で引き継いだ資産を登録したい
- 固定資産税(償却資産)の申告もれ資産を申告書に反映したい
- [資産情報] / [リース資産情報] メニューのヘッダーの表示を変更
- [資産情報] / [リース資産情報] メニューのタブの並び順を変更
- [資産情報] / [リース資産情報] メニューの [償却方法変更] ページの画面デザインを変更
- [リース資産情報] メニューの「財務諸表注記」の項目名を変更
- 帳票出力時の条件設定に自分だけのパターンを作成したい
- 「資産情報台帳」「リース資産情報台帳」のレイアウトを変更
- [資産情報リスト] / [リース資産情報リスト] メニューの検索条件の利便性が向上
- 個別注記表に必要な金額を確認可能
- 固定資産に係る附属明細書に必要な金額を確認可能
- 資産情報をまとめて削除したい
- 摘要や取引先などの独自形式のファイルをそのまま受け入れ可能
- [運用設定] メニューの [資産情報項目設定] 画面を廃止
- 画像ファイルの保存形式など [資産情報項目設定] 画面で設定していた項目の設定場所を変更
- 『管理ポータル』の一部のメニューを当サービスからも利用できるように対応
- [セキュリティ] メニューのメニュー構成を変更
- 作成・受入するデータの選択画面のデザインを変更

資産の減損処理に対応

資産情報に減損情報を登録することで、減損後の償却費計算、管理帳票での減損情報の出力、減損損失計上に関する仕訳データの作 成までの業務に対応できるようになりました。

使用できる条件

『Sシステム』をご利用の場合

対応メニュー

[法人情報] - [経理規定] - [経理業務設定] メニュー
[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー
- [資産情報→括登録] メニュー
- [資産情報リスト] メニュー
- [資産情報台帳] メニュー
- [管理帳票] - [固定資産台帳] - [固定資産台帳] メニュー
- [予定表] - [償却予定表] メニュー
- [法人税帳票] - [償却額計算表] メニュー
- [法人税帳票] - [仕訳伝票] - [仕訳伝票作成] メニュー
- [未行連携] - [仕訳伝票] - [仕訳伝票作成] メニュー
- [税務申告] - [法人税] - [別表十六(一)[定額法]] メニュー
- [別表十六(二)[定率法]] メニュー
- [別表十六(六)[繰延資産]] メニュー
- [別表十六(八)[三年一括償却]] メニュー

有姿除却に対応

固定資産を取り壊さず現状の姿のまま除却処理する有姿除却の登録ができるようになりました。 また、貯蔵品の除却情報も登録できます。

対応メニュー

[法人情報] - [経理規定] - [経理業務設定] メニュー
[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー
- [資産情報一括登録] メニュー
- [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)
- [リース資産情報一括登録] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)

遊休情報の登録に対応

遊休開始や再稼働などの遊休情報を登録できるようになりました。 遊休期間中も減価償却費を発生させる場合は、営業外費用へと変更する移動情報が自動で作成されます。

対応メニュー

[法人情報] - [経理規定] - [経理業務設定] メニュー
[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー
- [資産情報一括登録] メニュー
- [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)
- [リース資産情報一括登録] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)

合併で引き継いだ資産を登録したい

適格合併で合併法人が引き継いだ資産を登録できるようになりました。 被合併法人の取得時情報や、合併時点の償却累計額を引き継いで管理できます。

対応メニュー

[法人情報] - [経理規定] - [経理業務設定] メニュー [資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー - [資産情報一括登録] メニュー

固定資産税(償却資産)の申告もれ資産を申告書に反映したい

固定資産税(償却資産)の過年度の申告で、申告がもれていた資産を登録して申告書に出力できるようになりました。 「増加申告のもれ」「減少申告のもれ」どちらの場合も対応できます。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー (『Sシステム』をご利用の場合) - [固定資産税帳票] - [償却資産一覧表] メニュー [税務申告] - [固定資産税] - [償却資産申告書] メニュー - [電子申告] - [固定資産税申告データ作成] メニュー

[資産情報] / [リース資産情報] メニューのヘッダーの表示を変更

遊休資産は、ヘッダーに「遊休開始日付」が出力されるようになりました。 有姿除却資産は「除却日付(有姿)」、貯蔵品を除却した場合は「貯蔵品除却日付」が出力されます。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)

[資産情報] / [リース資産情報] メニューのタブの並び順を変更

業務の発生する順番等を考慮し、タブの並び順を以下のように変更しました。

- [資産情報] メニュー
 - 変更前

基本 借却 月次借却 固定資産税 移動 除却 特別借却 圧縮 減損 遊休 借却方法变更

変更後

基本 信却 月次借却 固定資産税 特別信却 圧縮 移動 逆休 除却 減損 信却方法変更

- [リース資産情報] メニュー
 - 変更前

変更後

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー (『Sシステム』をご利用の場合)

[資産情報] / [リース資産情報] メニューの [償却方法変更] ページの画面デザインを 変更

今までは項目を横に配置していましたが、今後は他のページにあわせて項目を縦に配置するように変更しました。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー (『Sシステム』をご利用の場合)

[リース資産情報] メニューの「財務諸表注記」の項目名を変更

[注記項目一覧表]メニューで注記に対応したことに伴い、[リース資産情報]メニューの「財務諸表注記」を、より具体的な影響 箇所がイメージできる名称に変更しました。

| 変更前 | 変更後 |
|--------|-------------|
| 財務諸表注記 | 注記(未経過リース料) |

使用できる条件

『Sシステム』をご利用の場合

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [リース資産情報] - [リース資産情報] メニュー

帳票出力時の条件設定に自分だけのパターンを作成したい

複数の利用者で当サービスを運用している場合に、自分だけが利用する帳票出力パターンを作成できるようになりました。他の利用 者に変更・削除されずに毎回同じ条件設定で帳票を確認できます。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報リスト] メニュー - [資産情報台帳] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報リスト] メニュー - [リース資産情報台帳] メニュー - [管理帳票] - [固定資産台帳] - [固定資産台帳] メニュー - [リース取引一覧表] - [リース取引一覧表] メニュー - [予定表] - [償却予定表] メニュー - [リース料支払予定表] メニュー - [固定資産税帳票] - [償却資産一覧表] メニュー

「資産情報台帳」「リース資産情報台帳」のレイアウトを変更

合併、遊休情報などの項目を追加することに加え、項目の並びや項目タイトルを一部変更しました。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報台帳] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報台帳] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)

[資産情報リスト] / [リース資産情報リスト] メニューの検索条件の利便性が向上

今まで除却日付で絞り込んだ資産を検索をする場合は、[資産項目]ページの検索項目で除却日付を検索して条件を指定していました。

今後は、[基本]ページの絞込日付に「除却日付」が追加され、絞込日付で「除却日付」を指定することで検索できます。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報リスト] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報リスト] メニュー (『Sシステム』をご利用の場合)

個別注記表に必要な金額を確認可能

会社計算規則で定められている個別注記表のうち、固定資産に係るものを確認できる[注記項目一覧表]メニューを追加しました。 パターンを選択することで、個別注記表に応じた内容が出力されます。 以下の内容が確認できます。

- 「重要な会計方針に関する注記」の償却方法、耐用年数
- 「貸借対照表等に関する注記」の償却累計額、圧縮額
- 「損益計算書に関する注記」の減損損失情報(『Sシステム』をご利用の場合)
- 「リースにより使用する固定資産に関する注記」の未経過リース料(『Sシステム』をご利用の場合)

追加メニュー

[決算処理] - [決算帳票] - [注記項目一覧表] メニュー

固定資産に係る附属明細書に必要な金額を確認可能

固定資産に係る附属明細書の「有形固定資産及び無形固定資産の明細」を確認できる[附属明細項目一覧表]メニューを追加しました。

追加メニュー

[決算処理] - [決算帳票] - [附属明細項目一覧表] メニュー

資産情報をまとめて削除したい

登録済みの資産情報、リース資産情報(『Sシステム』をご利用の場合)をまとめて削除できるようになりました。 誤って登録した資産情報を一旦すべて削除して再度登録する場合に利用します。

対応メニュー

[資産管理] - [資産情報] - [資産情報] - [資産情報一括登録] メニュー - [リース資産情報] - [リース資産情報一括登録] メニュー(『Sシステム』をご利用の場合)

摘要や取引先などの独自形式のファイルをそのまま受け入れ可能

独自形式のファイル(Excelファイル)を登録画面にドラッグ&ドロップすることで、摘要・取引先などのマスターを一括登録できます。

これに伴い、 [取引先] メニューのデザインが変更されます。

追加メニュー

[法人情報] - [経理規定] - [科目設定] - [資産勘定科目] メニュー - [費目区分] メニュー - [支払方法] メニュー

- [回収方法] メニュー
- [設置場所] [設置場所] メニュー
- [取引先] [取引先] メニュー
- [摘要] [摘要] メニュー

[運用設定] メニューの [資産情報項目設定] 画面を廃止

操作性の改善のため、当サービスで使用する機能を設定していた[資産情報項目設定]画面がなくなりました。 「使用」欄で×を設定していた機能は、画面に表示されるようになります。

対応メニュー

メインメニューの右上の 🖾から [運用設定] メニュー

画像ファイルの保存形式など [資産情報項目設定] 画面で設定していた項目の設定場所を 変更

今まで「資産情報項目設定」画面で設定していた「画像」「摘要」「確認書類」「償却実施率」は、以下の場所で設定します。

- 「画像」「摘要」「確認書類」
 [運用設定]メニュー
- 「償却実施率」
 [経理業務設定]メニュー

対応メニュー

メインメニューの右上の 🖾から [運用設定] メニュー [法人情報] - [経理規定] - [経理業務設定] メニュー

『管理ポータル』の一部のメニューを当サービスからも利用できるように対応

『管理ポータル』の一部のメニューを当サービスのメニューに追加し、メニュー権限を設定できるように対応しました。メニュー権 限を設定された業務の担当者が、当サービスの法人ごとの限られた情報に対して操作できるため、お客様の運用にあわせた権限設定 ができます。

それに伴い、 [利用者] メニューの機能も追加しています。『管理ポータル』と同様に利用者の一覧を表示し、登録や修正ができます。

複数の利用者で当サービスを運用している場合に利用します。

対応メニュー

『奉行クラウド』のメインメニュー右上の
^〇から
[利用者][利用者] メニュー

追加メニュー

『奉行クラウド』のメインメニュー右上の ♀から [利用者] - [組織] メニュー - [法人管理] メニュー - [利用サービス] メニュー [利用者権限] - [メニュー権限] メニュー

[セキュリティ] メニューのメニュー構成を変更

メインメニュー右上の
([セキュリティ]メニュー)のメニュー構成を変更しました。 複数の利用者で当サービスを運用している場合に利用します。

| 変更前 | 変更後 |
|------------|-----------------------|
| [利用者] メニュー | [利用者] - [利用者] メニュー |

作成・受入するデータの選択画面のデザインを変更

メインメニュー右上の
から
[汎用データ作成] メニュー
[汎用データ受入] メニュー